

Rotary



稲沢ロータリークラブ週報

承認日：昭和 38 年（1963 年）12 月 6 日 会長：永井伸治／副会長：小島洋一
 例会日：毎週水曜日 12：30～13：30 幹事：金森貴史／編集：広報会報委員会
 例会場：尾張大國霊神社（国府宮） E-mail：rcinazawa@gmail.com
 稲沢市国府宮一丁目 1 番 1 号 URL：“http://www.inazawa-rc.org/”
 事務所：〒492-8213 稲沢市高御堂 1-2-1（林商事ビル 1 階）
 電話：0587-24-0740 FAX：0587-89-0265 事務局携帯電話 090-4853-5262



世界に希望を生み出そう

2023-24 RI会長
 ゴードン R. マッキナリー

～稲沢 RC2023-24 年度会長方針～
 創立60周年を祝おう ROTARYで
 つながろう 未来へつなげよう

本日の例会プログラム 第 2855 回例会 4 月 3 日（水）

例会場：尾張大國霊神社 幸福例会 会員表彰

第 10 回理事会（13：30～）



第 2854 回例会報告 3 月 27 日（水）晴れ No. 30

☆点 鐘☆	会長 永井伸治
☆司 会☆	会場副委員長 菅原勝行
☆唱 和☆	四つのテスト
☆ビジター☆	
☆会長挨拶☆	会長 永井伸治



本日は、愛知啓成高等学校インターアクトクラブの皆さんをお招きできたことに心から歓迎申し上げますとともに、こうして合同例会が開催できますことを喜んでいます。

さて、私ども稲沢ロータリークラブが提唱する愛知啓成高等学校インターアクトクラブは、2007～2008 年度から設立準備を始め、2009 年 5 月 20 日に伊藤彰会長の下、設立されました。私も当時、設立準備から携わり、傍らで同校の生徒さん方を拝見していました。今日は、私が見てきた愛知啓成高等学校の特徴を述べたいと思います。

特徴その①、「礼儀正しい教育の実践がされていること」です。生徒さんたちは、学校内では、外来者にも丁寧な挨拶ができ、会話の受け答えもしっかりできます。

②、「兄弟姉妹のリピート率が高い」ことです。我が家の 3 人の子どもたちも全員お世話になりました。

③、「途中退学者が少なく、3 年間の皆勤生徒（無遅刻、無欠席）が多いこと」です。毎年 30% 以上の皆勤生徒がいます。

④、「先生方が皆熱心だということ」です。夏休み、冬

休みなどの長期休暇の間も生徒を学校に呼び寄せ、補習をしっかりとしてくれていました。

⑤、「文武両道教育を実践していること」です。毎年、国公立大学や難関私立大学の合格者を多数出している一方、スポーツでは、硬式野球部、女子新体操部、女子硬式テニス部、女子サッカー部は強化部として全国大会出場実績を上げているくらい頑張っています。

⑥、「PTA 活動が熱心であること」です。毎年 6 月に開催される総会に、保護者様の出席率は 90% を越えます。体育大会には、100 名以上の保護者が見学にいらっしやいますし、文化祭では、PTA が模擬店を出展し、生徒さん方と共に楽しんでいます。私も子供たちが通学していたころ、8 年間連続で PTA 役員をお受けし、会長は 2 回務めさせていただきましたが、関わる保護者の皆さんの高い熱意には驚かされていました。

⑦、「この学校の教育そのものが『仏教』の精神性に支えられて『人を育てる』教育がなされていること」です。「報恩感謝」を基とした「宗教的情操教育」がなされ、人として正しい判断ができる自律心を養ってくれています。

故足立修学園長先生は、常に私たち保護者に対し、「高校生年代は人間形成の最終段階だ。」と言われていました。実に頼もしく、信頼のできる教育方針だと思いました。

そして同氏がよく仰っていた、「我が子の母校は、我がが母校」と言う言葉は今も忘れることができません。すべての保護者が、この教えを守っているからこそ、特徴的な教育が実践できているのだと信じています。

★出席報告★ 報告者：会員組織委員長 加藤太平

会員総数	54 名	前々回修正	3 月 22 日
出席	33 名	出席	38 名
会員数	(内免除者 4 名)	会員数	(内免除者 6 名)
欠席者数	21 名	マークアップ数	6 名
	(内免除 9 名)		
出席率	73.33%	修正出席率	93.62%

☆例会臨時変更通知☆

クラブ名	月/日（曜日）時間	マークアップ会場

今週のマークアップ 足立三千夫（IAC）後藤啓行・後藤貴浩・伊藤浩一・鵜飼博信・吉川貴祥（B.D）

☆例会日程☆

4 月 10 日（水）12：30	4 月 17 日（水）12：30	4 月 24 日（水）	5 月 1 日（水）
クラブアッセンブリー （地区研修・協議会報告） IAC 例会（17：30）	職場例会&健康診断（16.17.18 日）テーマ「腰痛について」稲沢市民病院顧問脊髄抹消神経センター長 脳神経外科 高安正和 医師 例会場：稲沢市民病院	卓話： IAC 例会（17：30）	休会（定款 7-1）

～Today's Information～ ◆◆報告事項◆◆

◆◆幹事報告◆◆ 幹事：金森貴史

◆4月のロータリーレートは1ドル=151円

◆◆会員組織委員会報告◆◆

報告者：会員組織委員長 加藤太平

○100%出席表彰者 (2月末調べ)

吉川貴祥 8年
加藤健司 7年
新井仁志 7年

○在籍表彰者 成田幸太郎 36年

岡田義夫 33年
西村郁夫 32年

◆◆親睦活動委員会報告◆◆

報告者：親睦活動委員長 新井仁志

○4月の誕生日祝福

伊藤浩一 2日 永井伸治 18日

○会員配偶者誕生日

水野厚司 夫人 知波様 5日
菅原勝行 夫人 久美様 16日
橋本嗣治 夫人 三枝子様 24日
松原裕史 夫人 亜紀子様 25日
伊藤正弘 夫人 邦子様 27日

○結婚記念日

森望 1日 伊東功二 20日
高桑宏幸 1日 小島洋一 22日
原 武史 7日 川合正剛 23日
岡田義夫 10日 服部孝徳 24日
真野寿樹 16日

◆◆ニコボックス報告◆◆

報告者：ニコボックス委員長 水野厚司

前月ニコボックス(くじ・花含む)	59,000円
2023-24年度 累計	1,244,000円

林茂一 長女が無事大学を卒業し4月から社会人になりました。浪人中の次女にもやっと桜の便りが届きました。(ニコボックス委員会より：大変多額に頂戴しました。おめでとうございます)

足立本日本校インターアクトクラブがお世話になります。

永井愛知啓成高校インターアクトクラブの皆さんと合同例会ができる喜び

小島愛知啓成高校インターアクトクラブの皆様をお迎えした喜び

伊藤(彰) 愛知啓成高校インターアクトクラブの皆さん、ようこそ稲沢RCへ。

林茂一 愛知啓成高校インターアクトクラブの皆さんをお迎えして。

宮崎インターアクトクラブの皆様ようこそ。よろしく願い致します。

伊藤(浩) 愛知啓成高校インターアクトクラブの皆様をお招きして。

永井 若い皆さんに大変お世話になりました

山本 茂一さん、先日はお世話になりました。

加藤(健)、近藤(治) 例会欠席のお詫び

永井、小島、金森、鶴飼、鈴木 卓上花をいただいて

◆◆創立60周年実行委員会からのお知らせ◆◆

運営幹事：樋田文裕

以下の日程で全体会議を開催しますので、実行委員会メンバーの皆様はご予定いただくようお願い致します

★4月10日(水) 第7回全体会議 例会後

★5月15日(水) 第8回全体会議 例会後

◆◆RYLAセミナー報告◆◆

青少年奉仕委員長 宮崎忠広

日時：2024年3月30日 31日

場所：豊田市福祉センター



愛知啓成高校 IAC から葛谷さん・黒田さんが登録しておりましたが、残念ながら黒田さんは体調不良の為欠席でした。



◆◆愛知啓成高校インターアクトクラブ活動報告◆◆

愛知啓成高校 IAC

設立：2009年5月20日

会員数：15名(1名留学中)

設立16年目を迎えます。

★今年度主な活動

・地区RC環境保全活動「佐久島クリーン大作戦」

浜辺を掃除し南山大学箆橋先生の講義を受けゴミ問題について考えました。

・第10回ワールドフード+ふれ愛フェスタ

募金の呼びかけをしました

・あしなが学生募金活動

プラカードやチラシを使い募金の説明をしました。

・マジパレまつり

雨にも関わらずたくさんの方が来てくださいました

・子どもフェスティバル

遊びコーナーの手伝いをしました。小さい子供たちが喜んでくれてよかったです。

・稲沢夏祭り

会場案内やゲームブースでのお手伝いをしました。

・スポーツクリエーション大会

大会運営補助としていろいろな方と関わりよい経験になりました。

・稲沢イルミネーション準備&片付け

ペットボトル組み立て設置と解体・分別など。

・WALK IN BLUE

愛知啓成高校 IAC のOB であり名古屋熱田 RAC 所属の河合先輩からのお誘いいただき参加しました。

登録料の70%は「NPO 法愛知子どもホスピタルプロジェクト」へ寄附されます。

・第34回福利まつり

ぎんこなっちゃんの着ぐるみを担当しました

・IAC 展示 (文化祭)

海外派遣や年次大会等の展示

・IAC リーダー研修会

インタークラブの歴史や目標などを学びました。

・ふれあいボウリング大会

障がい者の方々のボウリングの補助

・稲沢市社会福祉大会ボランティア

受賞者の座席案内を担当

・エコキャップ活動

一年を通して行っている。分別したペットボトルキャップは、エコキャップ回収活動をしている業者へ運びます。

・KI プロジェクト

能登半島地震災害ボランティア。がれき瓦の撤去作業



合同清掃の様子

